

トライアスロン大会で
柑橘加工品PR

J Aの鷺浦支店と鷺浦アグリセンターは、8月20日に開かれた第32回トライアスロンさぎしま大会で、県産果物や、柑橘加工品を販売しました。

島の活性化を目指して1990年に始まった同大会には、島民のほとんどがボランティアとして参加しており、J Aも毎回参加しています。コロナ禍の影響で4年ぶりの開催となりました。

J Aは、県産ブドウや、柑橘のジュース、ゼリーなどの販売を行ない、ブドウの試食販売も好評でした。

イチジク「蓬莱柿」
出荷始まる

ほうらいし

竹原イチジク研究会は8月18日、イチジク「蓬莱柿」の出荷を始めました。同研究会は、7戸が約1haで栽培し、11月上旬までに約10tを出荷する予定です。

8月23日には、竹原市のJ A吉名選果場で目合わせ会を開き、出荷最盛期を前に大きさや重さなどの規格を確認しました。

今年は、猛暑のため糖度や着色が心配されましたが、梅雨明け後も定期的に雨が降ったため、良品に仕上がりました。

イチジクは1日で熟度が大きく



▲イチジクの出荷規格を確認する生産者

変わるため、生産者はこまめに圃場へ行き、熟度を見極めて早朝から収穫し、その日に広島市場へ出荷します。



▲商品を受け取る来店者

同アグリセンターの中新夏男センター長は、「これからもJ Aとして大会を盛り上げていきたい」と意気込みを語りました。

2023年産米
出荷・検査スタート

三原地域本部管内で、9月1日、2023年産米の出荷・検査が始まりました。初日は、本郷アグリセンターに、「コシヒカリ」86袋(1袋30kg)が出荷されました。

J Aの農産物検査員が米袋から穀刺しでサンプルを抽出。カルトンに広げて斑点米や変色米、成熟割合の他、保水水分量などを確認し、等級を決めました。

11月中旬まで管内11検査場で約80回の検査を行なう予定。出荷は



▲米を検査する農産物検査員

母子支援施設に食料支援

やさふれあい市場出荷協議会は8月中旬、農産物を地元の母子支援施設「サン・ロータス皆実」に無償で提供する取り組みを始めました。生産者が丹念に育てた新鮮な青果物を届けることで、子どもたちを食の面から支援します。



▲おすそ分けボックスに野菜を入れる森川会長

同施設から、物価の上昇などを受け食の面で負担が大きくなった利用者への食料支援の相談がありました。売れ残りや廃棄間近の農産物ではなく、新鮮な野菜を食べてほしいと、出荷物同等の品質に決めました。

三原店のバックヤードにコンテナを設置し、会員が無理のない範囲で協力できるよう「おすそ分けボックス」と命名。出荷時に青果物を入れ、J A職員が品質を確認し、施設に連絡して取りに来てもらいます。現在は週2〜4回、これまでホウレンソウやジャガイモ、玉ねぎなどの野菜を届けました。

同協議会の森川正文会長は、「一生懸命栽培した地元の新鮮な青果物で地域に貢献したい」と話しました。



水 稲

稲わらの有効活用

収穫後の稲わらは、すき込んでしっかりと腐熟させることができれば、地力増進を図る有効な有機物資源となります。

異常気象などの状況下においても収量を確保するためには、稲わらは持ち出しや焼却せず、土壌に還元することが重要です。

ただし、稲わらの腐熟が不十分だとガスわきや浮きわらなどの様々な障害が発生します。

稲わらの腐熟を促進させるには、地温が高い秋のうちにすき込むのが重要です。また、窒素成分や稲わら腐熟促進資材と一緒にすき込むとより効果的です。



水稲に関する情報をお届けします！

LINE

メール配信サービス

資材名	特 長	使用法	写 真
石灰窒素	窒素成分の供給と土壌pHを調整することで、稲わらを分解する微生物の増殖に好適な環境をつくります。	秋すき込み時、10aあたり10～20kg	
アグリ革命（細粒）	酵素の力で稲わらを分解します。微生物と違い、土壌環境に影響されることなく効果を発揮します。	10aあたり2kg 降雨後や朝露など水分がある時に散布	
アグリ革命アクア（液剤）		10aあたり100ml 10～500ℓに希釈して散布	

柑 橘

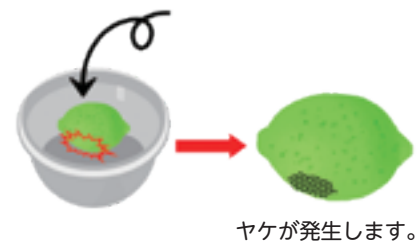
季節は食欲の秋になりました。暑さも落ち着いた秋空と旬を迎える秋の食べ物はこの季節の魅力の一つです。10月が旬の食べ物はサツマイモ・リンゴ・カキなど。どれも季節と旬を感じさせる食べ物です。

柑橘類は極早生みかん・レモン・ライムの収穫が始まります。極早生みかんは着色期のアザミウマの被害に注意してください。果実同士や果実と葉が密着した部分に発生します。被害は果皮が白や茶色に変色して異味・腐敗につながります。発生した場合はコテツフロアブル6,000倍またはスピノエースフロアブル6,000倍を使用してください。

レモンはイラストのように果皮が緑色の時期は、収穫・運搬・選果時の果皮への衝撃でヤケが発生します。投げない、転がさないなど可能な限り丁寧に取り扱ってください。

今年は5月～6月にアブラムシが多く発生しました。10月は柔らかい秋芽に発生することがあります。アブラムシが排出する汁で果実が黒くなる被害となります。発生した場合はコルト顆粒水和剤4,000倍を使用してください。近年の秋は気温が高いことが多く、遅くまで害虫が発生することが多くなっています。注意して観察を行ってください。

読者の皆さまにおかれましては実りの秋になることをお祈りいたします。



落葉果樹

今月は、品目によって収穫が終了したものや終盤を迎えているものがあります。樹体では、気温の低下とともに落葉までに貯蔵養分を蓄え、次年度へ向けて準備を始めています。

収穫作業

カキは果皮色を目安に収穫期を判断します。「富有」では果実全体で判断し、「西条柿」はヘタ部と果頂部で判断します。熟期が進み収穫が遅れると果頂部が軟化することがあるため注意しましょう。イチジクは、気温の低下とともに、小玉果や着色不良果が多くなります。食味不足と感じたら早めに収穫を切り上げ付けます。

（※定植時に苗が大きすぎると収穫前によく見られる「抽苔（とう立ち）」の原因の一つとなります）

追肥

早生種は1月初旬・2月上旬（止め肥）の2回、中晩生種は1月上旬・2月上旬・3月上旬（止め肥）の3回に分けて追肥をしましょう。また、貯蔵性が求められる作型では多肥や止め肥の遅れにより、玉じまりが悪くなり、貯蔵性が低下しやすくなるので注意が必要です。

タマネギのべと病

タマネギの主な病気の一つとして、特に春頃から発生が多い「べと病」があります。気温が15℃程度で、雨が多い条件下で多発しやすいため、発生前からの定期的な薬剤防除（予防）をお勧めします。

また、感染した株や残渣を圃場内に放置すると、当年や翌年以降の感染源となる為、感染株は圃場外で処分することを心がけましょう。



タマネギべと病 初中期症状

家庭菜園

タマネギの栽培

極早生品種では10月下旬、早生・中生品種で11月上旬～中旬、中晩生・晩生品種では11月下旬が定植時期になります。

タマネギは基本的に連作が可能な作物とされていますが、前作に病気が発生した圃場については、菌が残っている可能性があるため圃場選びには注意が必要です。

畑の準備

定植の2週間前に1㎡あたり苦土石灰100gと完熟堆肥2kgを、1週間前に化成肥料（8-8-8）100gと、よりりん20gを施して耕耘し、高さ10cmの平畝を立てます。

また、雑草対策や肥料の流亡・保水性を高めるため、マルチの利用も検討しましょう。

苗えらび・定植

草丈20～25cm、茎の太さ6～8mmの苗を選び、株間と条間をそれぞれ



Information お知らせ

かがやき通信 女性部活動

8/7 女性セミナー開講式

「人生と我が家を考える」をテーマに空き家対策と終活について学びました。



8/26 フレッシュミズ研修会

料理教室を開き、親子でパンとかぼちゃの冷製スープを作りました♪



もっと! みはらニュース!

MCAT（旧三原テレビ放送）より、三原市久井町で行なわれた2023年産米の初検査の取材を受けました!



▲出演した営農販売課の西條祥大検査員

やさふれあい市場だより



竹原市中央 **にし 西部** たかあき **尚昭**さん

約90aで、ピオーネやシャインマスカット、クイーンニーナなど約10種類のブドウを栽培しています。

利用者へ一言

果樹の状態を見極め妥協せず徹底した栽培管理を行なっています。自信をもって栽培しておりますので是非食べてください!

農業用資材の廃棄物の回収について

11月中旬に、三原市および竹原市内を対象とした農業用資材の廃棄物回収を行ないます。

農業用廃プラスチック類、農薬および空容器は産業廃棄物に指定されており、農業者自らの責任で適正に処理することが義務づけられています。

当JAにて廃棄物回収等の事務代行を行ないますので、ぜひご利用ください。

※詳細につきましては、次号でお知らせいたします。



11月 お知らせカレンダー

※予定が変更する場合があります。ご了承ください。

【アグリセンターの休日】

三原 三原西 本郷 久井 鷺浦 **せとだ** 竹原

【年金相談会 開催時間】

10:00 ~ 16:00

【営業時間】

11月~3月 8:30~17:00
4月~10月 8:30~17:30
(せとだ 8:30~18:00)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
		三原 三原西 本郷 久井 せとだ 竹原	本郷 鷺浦 三原西 本郷 久井 鷺浦 せとだ 竹原	三原 三原西 本郷 久井 鷺浦 せとだ 竹原					年金相談会 幸崎支店		三原 三原西 本郷 久井 鷺浦 せとだ 竹原				廃プラ回収 (三原地域)	年金相談会 本郷中央支店		三原 三原西 本郷 久井 鷺浦 せとだ 竹原	廃プラ回収 (竹原地域)	廃プラ回収 (竹原地域)		三原 三原西 本郷 久井 鷺浦 せとだ 竹原					三原 三原西 本郷 久井 鷺浦 せとだ 竹原		